

人がつどい 未来輝く  
安全・安心な庁舎



# 新庁舎News!

新庁舎整備状況について、毎月掲載していきます

問合せ先 総務課 ☎072-433-7073

新庁舎整備について、令和4年3月「新庁舎整備工事完了」、令和5年3月「現庁舎などの解体撤去および新庁舎の駐車場など外構施設の整備完了」の計画で建設工事を進めています。

工事期間中は、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

詳しくは、ホームページをご覧ください。



ホームページ  
QRコード

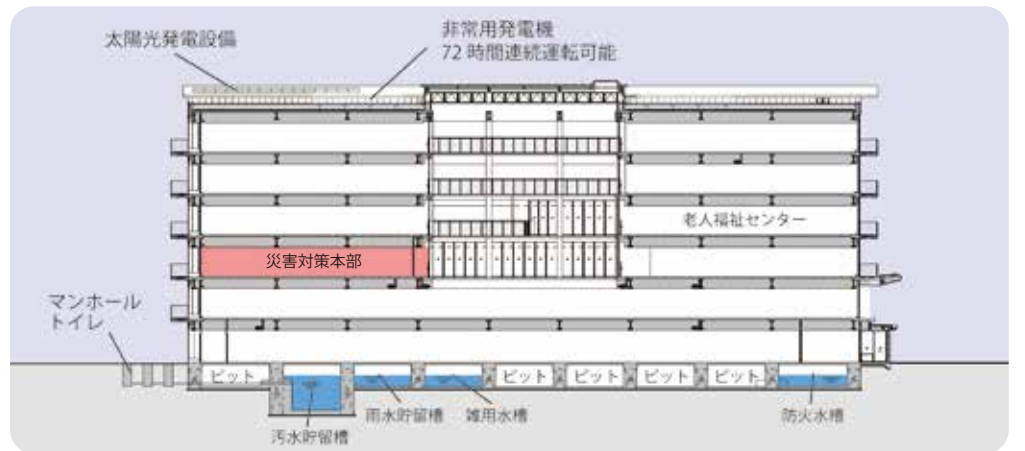
## 9月の工事予定

8月に引き続き、床をコンクリートでつくる工事、外壁のパネル設置工事、設備工事(配線、配管)を行います。



## 新庁舎はこんなところ

### 災害時に市民の安全を守る庁舎



- ◆建物の構造は耐震構造とし、震度6強～震度7の大地震後においても構造体の補修をすることなく使用できる構造とします。
- ◆「緑の市民広場」は災害時の車両乗り入れが可能です。また、「緑の市民広場」に隣接する位置にキャノピー(ひさし)を設置することにより、雨天時の物資受入れにも対応する防災広場として活用します。
- ◆防災倉庫を「は～もに～通り」と新第2駐車場の付近に配置します。
- ◆4階の老人福祉センター内にある多目的室は、福祉避難所として利用できるように、停電時でも非常用発電機から電源を供給するほか、ロールマットなどの備品を備蓄します。
- ◆庁舎南側の歩道部分にマンホールトイレ5基を設置し、災害時に活用します。
- ◆太陽光パネル(20KW)を設置し、停電時には市民交流スペースに設置された専用コンセントに電力を供給します。
- ◆雑用水槽(55m<sup>3</sup>)を建物地下ピットに設置し、災害における断水時でも雨水をろ過した水をトイレの洗浄に利用できます。
- ◆汚水貯留槽(90m<sup>3</sup>)を建物地下ピットに設置し、下水管が破断した時でも排水機能を確保します。
- ◆防火水槽(100m<sup>3</sup>)を建物地下ピットに設置し、消火活動に利用します。

## 災害対策本部

- ◆災害時には、3階の公房会議室を災害対策本部として活用し、応急対応や復旧の活動拠点とします。
- ◆災害対策本部において、市内の被災状況を確認できるように、屋上設置カメラなどの映像を表示するディスプレイ(55型4面)を備え、災害時の情報共有や指示、伝達を可能とします。
- ◆災害発生直後より災害対策本部を設置し運用するため、72時間連続運転可能な非常用発電機を設置します。

